

NY マーケットレポート (2014 年 10 月 28 日)

NY 市場では、序盤に発表された米耐久財受注が予想外のマイナスとなったことを受けて、ドルが主要通貨に対して下落する動きとなった。しかし、その後に発表された米消費者信頼感指数が、2007 年 10 月以来の高水準となったことや、リッチモンド連銀製造業指数が 2010 年 10 月以来の高水準となったことを受けて、ドルは反発する動きとなった。一方、クロス円は、欧米の堅調な株価動向を背景に、投資家のリスク志向が強まったことから、安全資産とされる円を売る動きが強まり、終盤まで堅調な展開が続いた。

2014/10/28 (火)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	107.84	107.99	107.77
EUR/JPY	137.10	137.21	136.88
GBP/JPY	173.83	174.17	173.70
AUD/JPY	95.21	95.32	94.84
EUR/USD	1.2704	1.2720	1.2695

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	108.18	107.83
EUR/JPY	137.41	136.96
GBP/JPY	174.35	173.72
AUD/JPY	95.60	95.20
EUR/USD	1.2718	1.2685

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	15329.91	-58.81
ハンセン指数	2337.87	+47.43
上海総合	2337.87	+47.43
韓国総合指数	1925.68	-6.29
豪ASX200	5452.60	-6.36
インドSENSEX指数	26880.82	+127.92
シンガポールST指数	3211.65	-14.46

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6402.17	+38.71
仏CAC40	4112.67	+15.93
独DAX	9068.19	+165.58
ST欧州600	328.25	+3.15
西IBEX35指数	10394.80	+199.60
伊FTSE MIB指数	19476.62	+447.95
南ア 全株指数	48460.93	+409.88

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	108.15	108.18	107.70
EUR/JPY	137.73	137.80	137.25
GBP/JPY	174.52	174.75	174.14
AUD/JPY	95.80	95.84	95.44
NZD/JPY	85.73	85.78	85.31
EUR/USD	1.2736	1.2765	1.2698
AUD/USD	0.8859	0.8882	0.8835

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17005.75	+187.81
S&P500	1985.05	+23.42
NASDAQ	4564.29	+78.36
その他主要株	終値	前日比
カナダトロント総合	14624.25	+155.25
ロシアボルサ指数	44039.64	+229.13
ブラジルボベスパ指数	52330.03	+1826.37

10/29 経済指標スケジュール

08:50 【日】9月鉱工業生産
09:00 【NZ】10月ANZ企業景況感
15:00 【南ア】9月民間部門信用
15:00 【南ア】9月マネーサプライM3
16:45 【仏】10月消費者信頼感指数
18:00 【ノルウェー】9月小売売上高
18:30 【英】9月マネーサプライM4
18:30 【英】9月住宅ローン承認件数
18:30 【英】9月消費者信用残高
18:30 【英】9月住宅証券融資高
20:00 【米】MBA住宅ローン申請指数
21:30 【カナダ】9月鉱工業製品価格
21:30 【カナダ】9月原料価格指数
03:00 【米】FOMC 政策金利発表
05:00 【NZ】政策金利発表

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1229.40	+0.10
NY 原油	81.42	+0.42
CME コーン	364.50	+1.50
CBOT 大豆	1015.00	+2.25

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.39%	0.38%
3年債	0.82%	0.80%
5年債	1.51%	1.48%
7年債	1.96%	1.93%
10年債	2.29%	2.26%
30年債	3.07%	3.03%

10/29 主要会議・講演・その他予定

米5年債入札

(出所: SBILM)

NY 市場レポート

21:00

ドル/円 108.15 ユーロ/円 137.36 ユーロ/ドル 1.2700

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6397.20	+33.74	ダウ INDEX FUTURE	16829	+73
仏 CAC40	4115.22	+18.48	S&P500 FUTURE	1966.60	+9.50
独 DAX	9034.17	+131.56	NASDAQ FUTURE	4060.00	+21.75

(出所: SBILM)

《企業決算》

米デュポン

第3四半期 1株利益 0.54 ドル (予想 0.53 ドル)

米コーチ

第3四半期 調整後の1株利益は 0.53 ドル (予想 0.45 ドル)

米コーニング

第3四半期中核的1株利益は 0.40 ドル (予想 0.38 ドル)

21:30

《 経済指標の結果 》

9月米耐久財受注(前月比) -1.3% (予想 0.5%・前回 -18.3%)

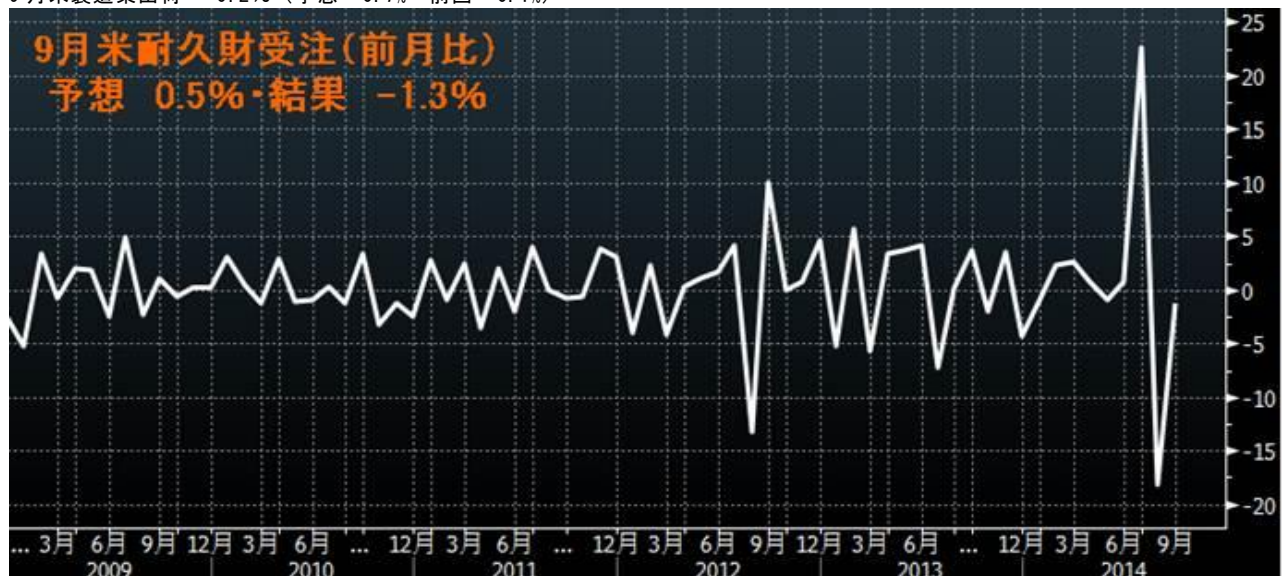
前回発表の-18.2%から-18.3%に修正

9月米耐久財受注[除輸送用機器] -0.2% (予想 0.5%・前回 0.7%)

9月米製造業受注 -1.7% (予想 0.7%・前回 0.3%)

前回発表の0.6%から0.3%に修正

9月米製造業出荷 -0.2% (予想 0.7%・前回 0.1%)



(出所:ブルームバーグ)



(出所:ブルームバーグ)

経済指標データ
 <<米耐久財受注>>

	9月	8月	7月	6月	5月	4月
耐久財新規受注	-1.3	-18.3	22.5	2.7	-0.9	0.9
輸送機器除く	-0.2	0.7	-0.5	3.0	-0.1	0.4
国防関連除く	-1.5	-19.1	24.9	2.7	0.2	-0.8
資本財	-4.2	-34.1	52.4	5.1	-2.3	3.3
輸送機器	-3.7	-42.4	73.3	2.2	-2.6	1.8
総受注残	0.3	0.6	5.3	1.0	0.7	0.9
総在庫	0.4	0.4	0.4	0.4	1.0	0.2
総出荷	0.1	-1.5	3.7	1.2	0.0	0.1



(出所:ネットダニアー)

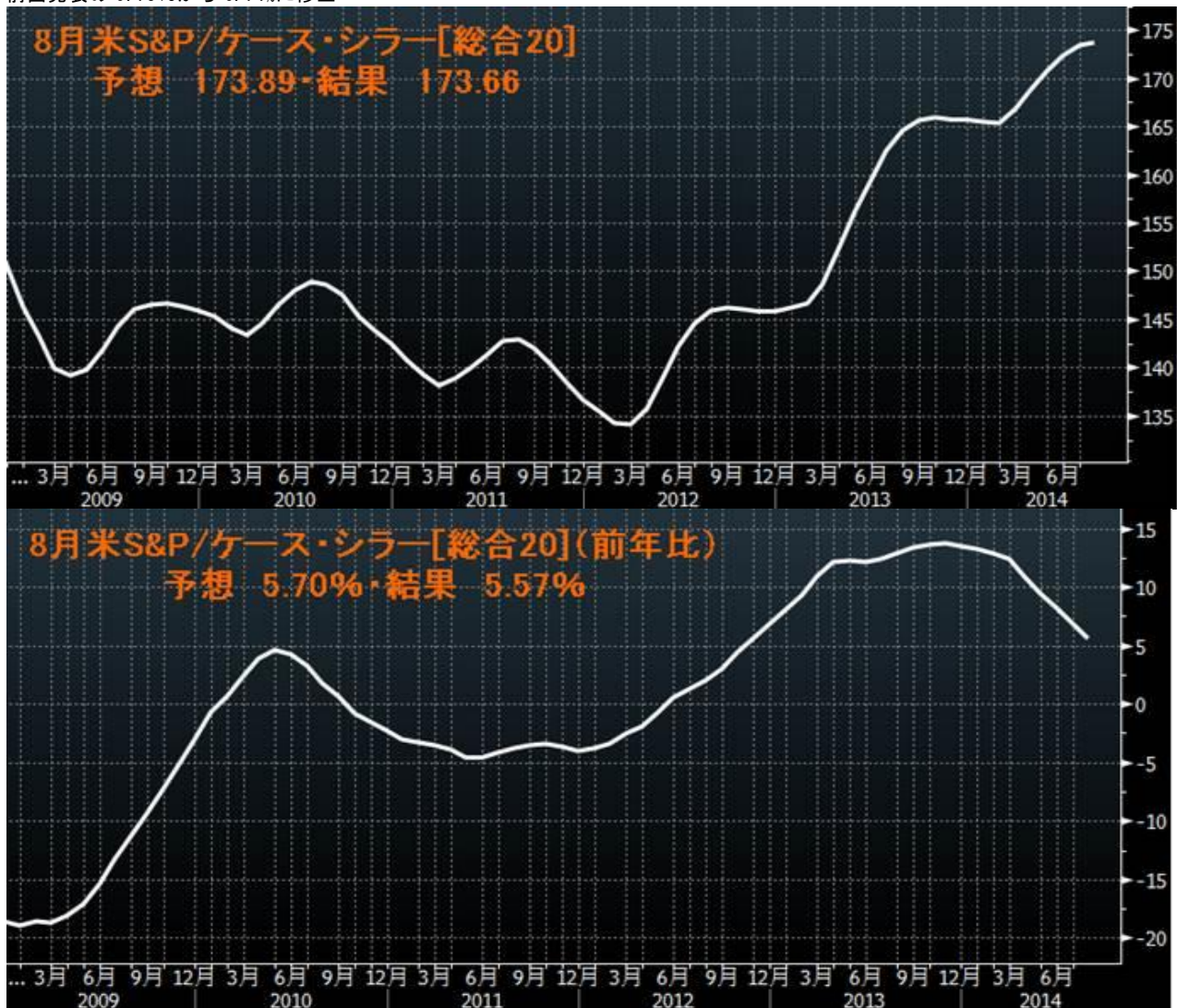
22 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

8 月米 S&P/ケース・シラー[総合 20] 173.66 (予想 173.89・前回 173.32)
 前回発表の 173.34 から 173.32 に修正

8 月米 S&P/ケース・シラー[総合 20] (前月比) -0.15% (予想 0.18%・前回 -0.50%)

8 月米 S&P/ケース・シラー[総合 20] (前年比) 5.57% (予想 5.70%・前回 6.74%)
 前回発表の 6.75% から 6.74% に修正



(出所:ブルームバーグ)

経済指標データ

◀ S&P/ケース・シラー住宅価格指数 ▶

(米主要 20 都市) 季調前

	8 月	7 月	6 月	5 月	4 月	3 月
指数	173.66	173.32	172.32	170.68	168.73	166.80
前月比	0.20	0.58	0.97	1.14	1.16	0.88
前年比	5.57	6.74	8.06	9.36	10.83	12.37

(米主要 10 都市) 季調前

	8 月	7 月	6 月	5 月	4 月	3 月
指数	188.58	188.28	187.18	185.36	183.34	181.43
前月比	0.16	0.59	0.98	1.11	1.05	0.82
前年比	5.52	6.74	8.09	9.38	10.88	2.60

《 NY 外国為替市場 序盤 》

序盤の外国為替市場は、欧州の株式相場が堅調に推移したことで投資家のリスク志向が強まり、安全資産とされる円を売る動きが先行した。しかし、その後に発表された 9 月の米耐久財受注が市場予想に反してマイナスとなったことから、米景気への慎重な見方からドル売り・円買いが優勢となった。

22 : 34

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	16892.04	+74.10
ナスダック	4511.44	+24.51

(出所: SBILM)

23 : 00

《 経済指標の結果 》

10 月リッチモンド連銀製造業指数 20 (予想 10・前回 14)



(出所:ブルームバーグ)

経済指標データ

《 リッチモンド連銀製造業指数 》

10 月・9 月・8 月・ 7 月・6 月・ 5 月・4 月
 景況指数・・・20・14・12・ 7・ 4・ 8・ -7
 出荷・・・・・・23・11・10・ 3・ 2・ 7・ 6
 新規受注・・・・22・14・13・ 5・ 5・ 7・10
 受注残・・・・・・9・ 6・15・ 0・ -4・ -1・ -9
 雇用者数・・・・14・17・11・13・ 4・ 9・ 4

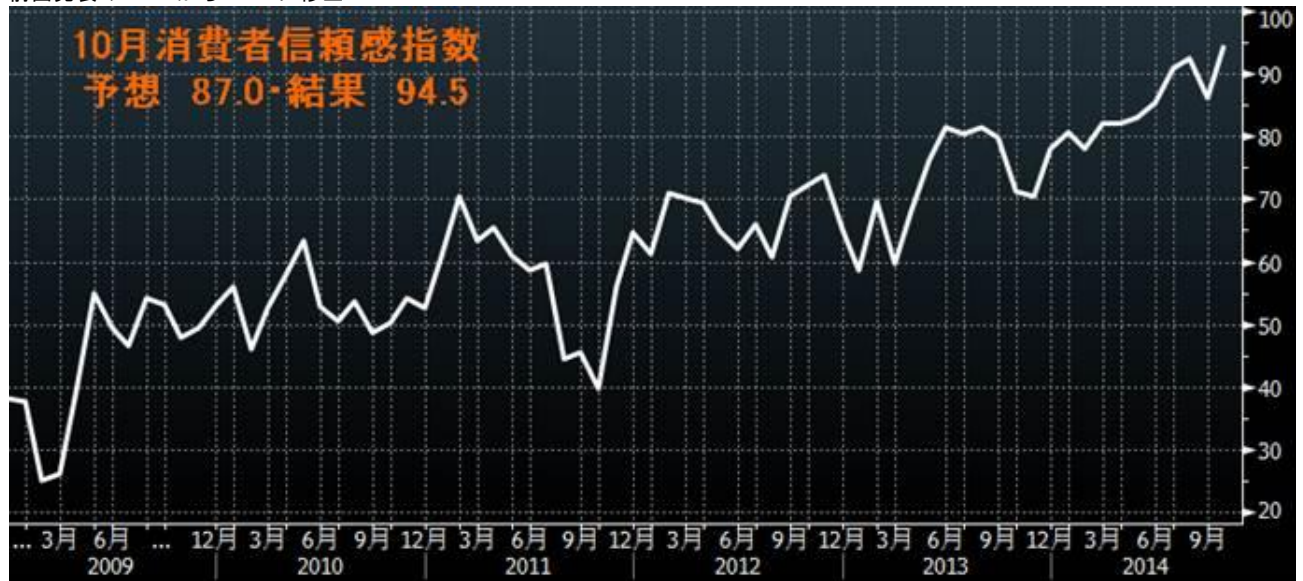
価格動向 10 月・9 月・ 8 月・7 月・ 6 月・5 月・4 月
 仕入価格・・・・2.22・2.10・1.39・1.99・1.47・1.62・0.78
 販売価格・・・・1.23・1.17・0.76・0.99・0.66・0.86・0.30

23:00

＜ 経済指標の結果 ＞

10月消費者信頼感指数 94.5（予想 87.0・前回 89.0）

前回発表の 86.0 から 89.0 に修正



（出所：ブルームバーグ）

経済指標データ

＜ 消費者信頼感指数 ＞

	10月	9月	8月	7月	6月	5月	4月
信頼感指数	94.5	89.0	93.4	90.3	86.4	82.2	81.7
現況指数	93.7	93.0	93.9	87.9	86.3	80.3	78.5
期待指数	95.0	86.4	93.1	91.9	86.4	83.5	83.9

【現況指数】

業況

	10月	9月	8月	7月	6月	5月	4月
良好	24.5	24.2	23.5	23.3	23.4	21.1	22.2
悪化	21.7	21.2	21.3	22.8	22.8	24.6	24.8
普通	53.8	54.6	55.2	53.9	53.8	54.3	53.0

雇用

	10月	9月	8月	7月	6月	5月	4月
十分	16.5	16.3	17.6	15.6	14.6	14.2	13.0
不十分	54.4	54.3	52.4	53.5	54.7	53.6	54.2
困難	29.1	29.4	30.0	30.9	30.7	32.2	32.8

【半年先】

業況

	10月	9月	8月	7月	6月	5月	4月
改善	19.6	19.0	20.8	20.4	18.4	17.7	17.2
悪化	9.3	11.4	9.9	12.1	11.5	10.7	10.5
横ばい	71.1	69.6	69.3	67.5	70.1	71.6	72.3

雇用

	10月	9月	8月	7月	6月	5月	4月
改善	16.8	16.0	17.8	18.7	16.3	15.2	14.7
悪化	13.9	16.9	15.2	16.6	18.4	18.9	18.0
横ばい	69.3	67.1	67.0	64.7	65.3	65.9	67.3



(出所: ネットダニアー)

23:30

《 NY 株式市場 序盤 》

序盤の株式市場は、米医薬品大手など市場予想を上回る決算を発表したことを好感して、主要株価は序盤から堅調な動きとなった。ただ、米耐久財受注が予想を下回ったことから、上値は限定的となっている。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、一時前日比で 82 ドル高まで上昇する動きも見られた。

《 経済指標のポイント 》

(1) 9 月の米耐久財受注は、前月比-1.3%の 2416 億 3300 万ドルと 2 ヶ月連続で減少となった。輸送機器で民間、国防関連の航空機が振るわなかったほか、一般機械や電算機・電子製品もマイナスとなったことで、全体を押し下げる結果となった。輸送機器を除いた受注は-0.2%となった。

①輸送機器が-3.7%、変動の激しい民間航空機が-16.1%、国防関連の航空機も-7.8%、自動車・同部品も-0.1%となった。

②輸送機器以外では、一般機械が-2.8%と 2013 年 2 月以来の大きな減少率、電算機・電子製品も-2.5%と 2013 年 12 月以来の大きなマイナスとなった。一方、一次金属は+2.2%、電機・家電は+1.8%となった。

③資本財は-4.2%、資本財から国防関連を除いた受注は-5.4%、国防関連は+7.4%。民間設備投資の先行指標となる非国防資本財から航空機を除いたコア受注は-1.7%となった。耐久財全体の出荷高は-0.1%、受注残高は+0.3%、在庫高は+0.4%となった。

(2) 8 月の S&P/ケース・シラー米住宅価格指数は、20 都市圏指数の伸びが前年比 5.6%と、市場予想の 5.8%を下回り、2012 年 11 月以降で最小となった。前月比では-0.1%となった。全米の住宅市場の活動を示す指数は、前年比の伸びが 5.1%に鈍化した。そして、担当者は、住宅価格の伸び鈍化は継続しており、前年比の数字は弱まっているものの、全体的には依然上昇していると指摘した。

(3) 10 月リッチモンド連銀製造業指数は 20 となり、市場予想の 10 を上回り、2010 年 10 月以来の高水準となった。構成指数では、出荷が 23 (前月 11)、新規受注が 22 (14)、受注残が 9 (6) と前月から上昇したものの、雇用者数は 14 (17) と前月から低下となった。

(4) コンファレンス・ボードが発表した 10 月の米消費者信頼感指数は、94.5 となり市場予想の 87.0、前月の 89.0 をいずれも上回り、2007 年 10 月以来の高水準となった。雇用市場の見方が改善したことが押し上げ要因となった。

①期待指数は 95.0 (前月 86.4)、現況指数は 93.7 (93.0) となった。雇用では、「就職は困難」との回答は 29.1%と、前月の 29.4%から低下し、「十分」との回答は 16.5%と前月の 16.3 から上昇した。

②CB 担当者は、現時点での雇用市場と企業の事業環境に対する見方が改善したことで、消費者の現況に対する信頼感が向上したと指摘している。

1 : 00

米主要株価・中盤

ダウ 16874.45 (+56.51)、 S&P500 1971.12 (+9.49)、 ナスダック 4534.18 (+48.25)

《 NY 債券市場 ・ 午前 》

序盤のニューヨーク債券市場は、欧米株の上昇につれて安全資産とされる米国債の需要が後退し、売りが先行した。しかし、9月の米耐久財受注が予想に反して減少したことをきっかけに逃避買いが入る場面もあったが、その後に発表された10月の米消費者信頼感指数が市場の予想以上に改善したことから、再び売りが優勢となった。ただ、米FOMCの結果発表を控えて様子見ムードも強かった。

午前の利回りは、30年債が3.05%（前日3.04%）、10年債が2.28%（2.26%）、7年債が1.95%（1.93%）、5年債が1.50%（1.49%）、3年債が0.82%（0.81%）、2年債が0.39%（0.38%）。

《 欧州のポイント 》

①スウェーデン中銀は、政策金利のレポレートを0.25%引き下げ、過去最低の0.00%とすることを決定した。また、デフレが深まる中、利上げに転じる時期の見通しも2016年に先送りした。中銀は声明で「スウェーデン経済は相対的に堅調で、経済活動も引き続き上向いている。しかし、インフレ率は低すぎる」と指摘した。さらに引き締め開始の予想時期も先送りし「2016年半ばにレポレートの段階的な引き上げを開始するのが適切」との認識を示した。

②ハンガリー中銀は、政策金利を過去最低の2.10%に据え置くことを決定した。据え置きは予想通り。輸出市場であるユーロ圏諸国の不振が長引く中、ハンガリー経済を支援する狙いがある。

③ブライト ECB 専務理事は、ユーロ圏が価格デフレに陥るリスクは小さいとの見方を示した。インタビューで「デフレリスクは限定的だ。IMFは30%という高い確率を発表しているが、われわれのモデルははるかに低い数値を示している」と述べた。ただ、政策決定者らは引き続き価格デフレを警戒する必要があるとも指摘した。

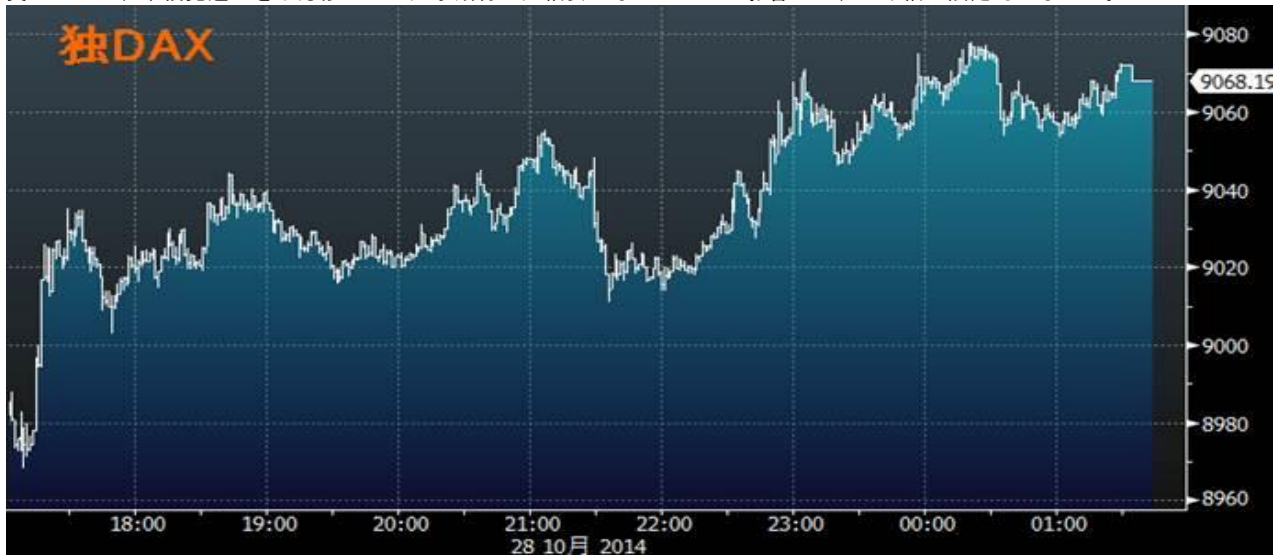
④スペインのデギンドス経済相は、ECBが12月に実施する「的を絞った長期資金供給オペ（TLTRO）」第2弾について、国内銀行への供給額が180億ユーロ（230億ドル）程度になるとの見方を示した。経済相は、議会の会合で「オペ第1弾の応札額は約150億ユーロだった。第2弾は170億-180億ユーロ程度になると想定している」と述べた。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6402.17	+38.71
仏 CAC40	4112.67	+15.93
独 DAX	9068.19	+165.58
ストック欧州 600 指数	328.25	+3.15
ユーロファースト 300 指数	1317.09	+12.06
スペイン IBEX35 指数	10394.80	+199.60
イタリア FTSE MIB 指数	19476.62	+447.95
南ア アフリカ全株指数	48460.93	+409.88

（出所：SBILM）

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、欧州企業の業績改善期待を背景に、主要株価は堅調な動きとなった。独 DAX は全面高となり、1.86%高となり、英 FT100 は、業績見通しを下方修正した大手銀行が大幅安となったことが影響して、上げ幅は限定的となった。



(出所:ブルームバーグ)

2:00

《米財務省 2 年債入札》

最高落札利回り・・・0.425% (前回 0.589%)
 最低落札利回り・・・0.369% (前回 0.520%)
 最高利回り落札比率・・・10.98% (前回 28.59%)
 応札倍率・・・3.11 倍 (前回 3.56 倍)

3:20

NY 金は、中心限月が前日比 0.10 ドル高の 1 オンス＝1229.40 ドルで取引を終了した。

4:10

NY 原油は、中心限月が前日比 0.42 ドル高の 1 バレル＝81.42 ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1229.40	+0.10
NY 原油	81.42	+0.42

(出所:SBILM)

《 NY 金市場 》

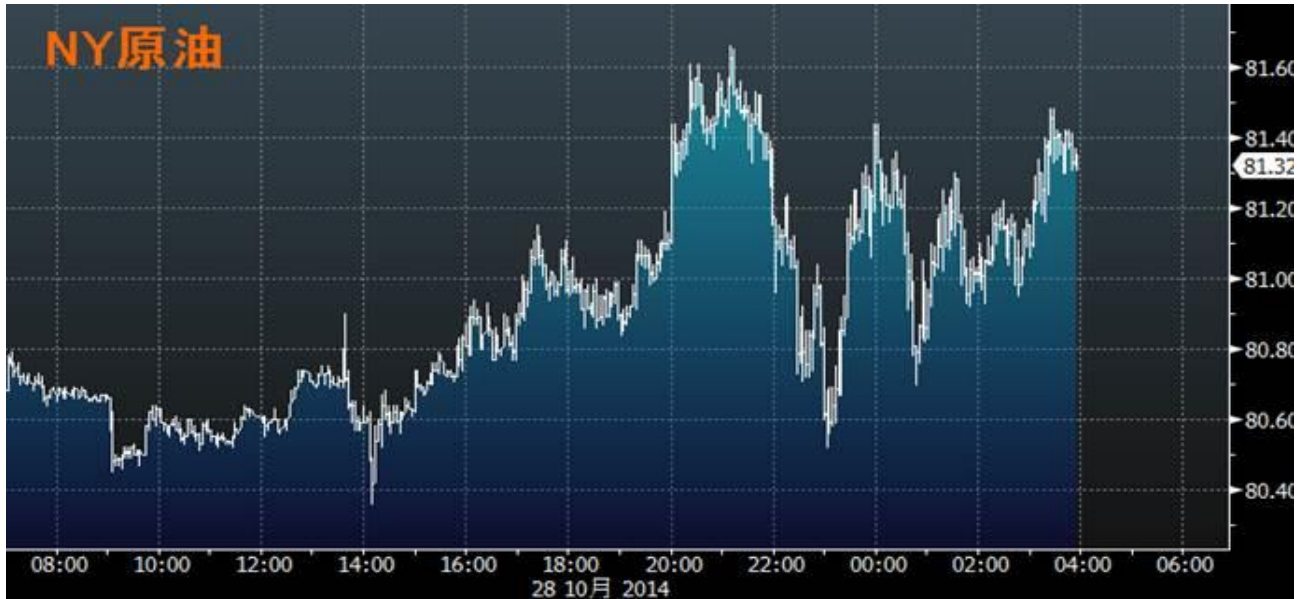
NY 金は、9 月の米耐久財受注が市場の予想に反して減少したことが材料視され、比較的安全な資産とされる金を買われた。ただ、FOMC 結果発表を控えて様子見気分が強く、値動きは限定的だった。



(出所:ブルームバーグ)

《 NY 原油市場 》

NY原油は、前日までの続落の反動で、買い戻しが先行した。また、ドルがユーロなどに対して下落したことで、ドル建て原油に割安感が出たことも支援材料となった。ただ、29日に発表される米石油在庫統計で、原油在庫の増加が見込まれることが圧迫材料となり、伸び悩んだ。



(出所:ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17005.75	+187.81	17006.45	16825.19
S&P500 種	1985.05	+23.42	1985.05	1964.14
ナスダック	4564.29	+78.36	4564.29	4505.11

(出所:SBILM)

《 米株式市場 》

米株式市場は、米医薬品大手など市場予想を上回る決算を発表したことを好感して、主要株価は序盤から堅調な動きとなった。そして、消費者関連の経済指標が予想を上回ったことも好感され、主要株価が終盤まで堅調な展開が続いた。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きが続き、終盤には前日比で180ドル以上の上昇となり、17000ドル台に乗せて引けた。



(出所:ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	108.15	108.18	107.70
EUR/JPY	137.73	137.80	137.25
GBP/JPY	174.52	174.75	174.14
AUD/JPY	95.80	95.84	95.44
NZD/JPY	85.73	85.78	85.31
EUR/USD	1.2736	1.2765	1.2698
AUD/USD	0.8859	0.8882	0.8835

(出所: SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、欧米の堅調な株価動向を背景に、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。ただ、米ドルは、序盤に発表された耐久財受注が予想を下回る結果となり、主要通貨に対して下落する場面もあった。しかし、その後に発表された消費者関連の経済指標が予想を上回る結果となり、値を戻す動きとなった。



(出所: ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。